



群馬県立藤岡工業高等学校

校訓「希望を胸に 未来を拓け」

令和7年度版
ハイスクール
ガイド

<学校目標>

- 1 真理を愛し、誠実で責任と礼儀を重んずる人間性を養い、社会の発展に貢献し得る、実践的な技術者を養成する。
- 2 基礎学力を充実し、創意工夫の能力を養う。
- 3 明朗にして、勤労を愛する精神と健康な身体をつくる。



<本校の特色> ⇒<くり募集で入学

入学時には学科・コースは決まっていません。入学後、半年間の授業や実習による実体験を通して、学科・コースを決定していきます。1年生前半は学科・コースに属さず、普通科目・共通専門科目・実習などの学習をクラスごとに行います。実習は、2学科（ものづくり創造科、電気・情報技術科）・4コース全ての基礎的な内容について体験します。これらの学習活動を通して各科の特徴や進路について学び、学科・コースの決定や進路選択の方向付けを行います。

<各科・コースの概要>

ものづくり創造科

○実践的・体験的な職業教育を通して、機械分野における専門的で実践的なものづくりの知識・技術を身に付け、ものづくりの楽しさと奥深さを追求しながら地域産業の発展に貢献し得る人材を育成する。

機械システムコース

機械技術に関する基礎・基本を習得し、産業界で活躍できる技術者を育成する。ものづくりに必要な知識の習得や、様々なものをつくる工作機械の技術習得、ガス溶接、アーク溶接などの溶接技術を学びます。

ロボットシステムコース

機械を制御するうえで必要な知識を習得し、産業界に貢献できる技術者を育成する。ロボットを動かすうえで必要な知識の習得や、コンピュータ制御技術を利用した工作機械の加工技術を学びます。

電気・情報技術科

○実践的・体験的な職業教育を通して、電気及び情報分野における専門的で実践的な知識・技術を身につけ、高度化するIT化社会への対応力を身につけることで、地域産業の発展に貢献し得る人材を育成する。

電気システムコース

電気技術に関する基礎・基本を習得し、産業を支える技術者を育成する。電気工事士の取得を目指し、電気技術に関する基礎・基本、モータなどの電気機器、発電などの電力技術に関する技術を学びます。

情報システムコース

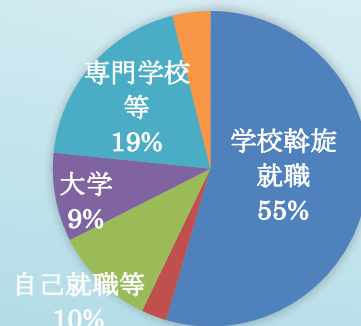
コンピュータに関する基礎・基本を習得し、IT技術者を育成する。プログラミングを始めとした情報技術に関する基礎・基本を習得し、パソコンやマイコンの操作や動作確認などを学びます。

<受験可能な資格>

ガス溶接技能講習修了証、アーク溶接特別教育修了証、玉掛け技能講習修了証、電気工事士(一種、二種)、工事担任者、ITパスポート、P検(パソコン検定試験)、危険物取扱者(乙種1～6類)、消防設備士、計算技術検定(2・3級)、情報技術検定(2・3級)、パソコン利用技術検定(2・3級)、基礎製図検定、2・3級技能士(機械加工 普通旋盤作業、機械加工 マシニングセンタ作業、機械検査 機械検査作業、電気機器組立 シーケンス作業) 実用英語検定、日本漢字能力検定 等

<進路>

令和7年3月に卒業した本校生徒の進路状況は、就職50名(自己就職8名を含む)、進学22名(大学7名、専門学校15名)でした。就職希望者は地元志向が強く、主な希望業種は製造業が占めています。進学希望者は、大学・専門学校共に理工系が多いものの、看護・医療・理美容・商業・農業などの他分野を希望する生徒もいます。



<主な学校行事>



<部活動>

本校の部活動は、運動部(バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、バドミントン、弓道、ウエイトリフティング、硬式野球、卓球部)、文化部(囲碁・将棋、美術)、各科研究部(機械研究、電子機械研究、電気研究)の14の部活動があります。運動部では、ウエイトリフティング部が関東大会、全国大会、国体に出場するなどの成績を残し、過去の県高校総体では通算14回の学校対抗優勝を果たしています。



群馬県立藤岡工業高等学校

〒375-0012 群馬県藤岡市下戸塚47番地2

TEL : 0274-22-2153 FAX : 0274-22-6743

URL : <https://fujikou-hs.gsn.ed.jp/>

E-mail : fujikou-hs@edu-g.gsn.ed.jp